

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 2024/04/08号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



### 【ゴールドマーケットの現状】

## まだまだ続くゴールド歴史的な高値更新

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



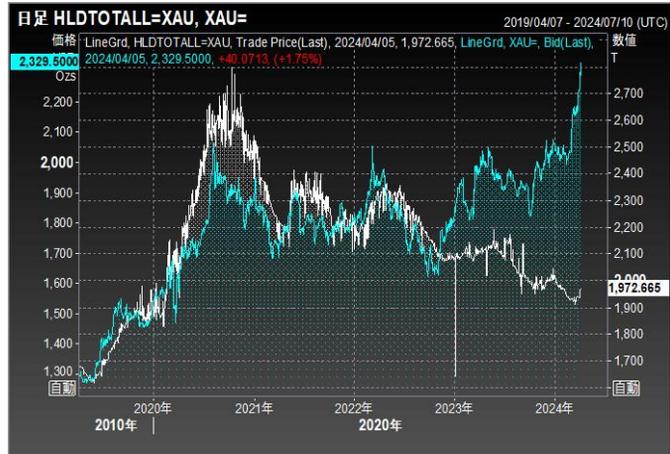
一体どこまでゴールドの上昇が続くのか。先週もゴールドは上昇を続けました。金曜日のアジア早朝に初めて2300ドルに到達しました。その達成感からか、一時2270ドル割れまで下げて、ようやくある程度の調整が入るかと期待しましたが、その後ふたたび上昇を開始。ニューヨークでは雇用統計が発表され、NFPは市場予想の20万人増に対して30.3万人増という驚きの数字でした。これは米国の経済好調を示す数字であり、FRBの金利下げを遅らせるという想像から、ゴールドにとっては大きな下げ材料となるはずですが、ゴールドは下落するどころか、そこから急騰し、その日の東京時間朝につけた2303ドルという歴史的な高値を超え、さらに大きく更新、新しい歴史的な高値は2329.30ドル、円建てでは11350円となりました。もはやゴールドは不利な経済指標にも下がらず、調整はあってもtoo small too shortとゴールドの上げは止まらず、ほぼ周りに関係ない買いがこのマーケットを買っているということは明らかで、その本尊がなかなか見えてきませんが、やはり両方とも中国を中心とする中央銀行と個人投資家の買いであると思います。金利がどうなるだろうが、ドルがどうなるだろうが、全く関係なくゴールドを欲している国々、人々がこのマーケットを牽引してるのでしょうか。そう考えるとこのゴールドの歴史的な高値更新の動きはそう簡単には終わらないのではないのでしょうか。2500ドルも十分今年中にありえると考えておくほうがいいのではないのでしょうか。高すぎて買えない、高すぎるからショートするというのはマーケットの流れに逆らった動きであり、長期的にその視点でポジションを取るのは危険でしょう。過去の価格は関係なく、ポートフォリオの中のゴールドの割合を上げていくという投資姿勢がもっともよいゴールドへの姿勢だと思います。従来の5%という割合から、ゴールドの需要性が増している今は10~20%くらいまでその割合を引き上げてよいのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

## 「シルバーの現状」

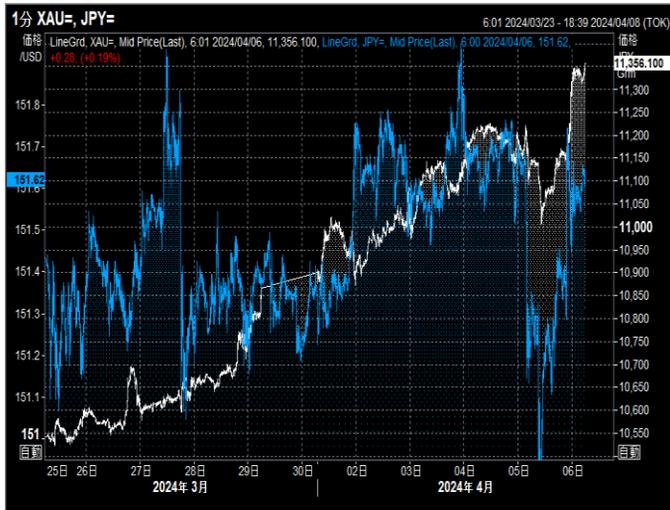
シルバーがようやく動きだしました。これまで5年以上抵抗線とみられていた26ドルを超え、その後も上昇の勢いは衰えず、週末には27.505と高値引けとなりました。このレベルは2021年6月以来。それでもゴールドが歴史的高値を更新し続けているのに対してシルバーはまだその半分。上昇可能性は大きいと思います。



## Gold ETF残高とゴールド価格



## 米長期金利とゴールド



## 円建てゴールドとドル円

## 「プラチナの現状」

プラチナは若干上がりましたが、マーケットの主役は圧倒的にゴールド、そしてそれに続いて上昇しだしたシルバーです。その結果プラチナとゴールドの値差は1400ドルにまで広がっています。この傾向は続きそうです。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで